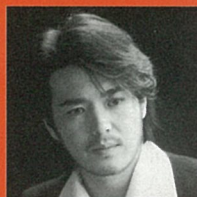


エントランスから、
一歩奥へ

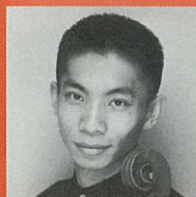

SPECIAL GALA CONCERT

スペシャル・ガラ・コンサート

クラシック音楽の「楽しい」「きれい」「気持ちいい」ところだけを
やさしく身近にご案内してきた「クラシックのエントランス」。
皆様のご声援と 熱烈なアンコールにお応えして、これまでにご紹介した
アーティストの中から、下のメンバーが今、ふたたびあなたの目の前へ。
場所もカーターホールに移してのスペシャル・ガラ、
極上の響きをご堪能ください。



中鉢聡 (テノール)



長谷部一郎 (チェロ)



高木和弘 (ヴァイオリン)



岩間文正 (フルート)



高橋多佳子 (ピアノ)



石橋尚子 (ピアノ伴奏)

11月14日(木) 19:00~

長谷部一郎 チェロ ワークショップ

■参加費 300円 (公演チケットお持ちの方は無料)

■カーターホール ■要電話予約

2002年

11月15日(金)

開場18:30 開演19:00

黒部市国際文化センターコラーレ (カーターホール)

全席指定
【前売り・当日】 4,000円

(公演当日に限り高校生以下1,000円)

※この公演は黒部市の助成により低料金に設定しております。
※公演当日に限り高校生以下は空席を1,000円にてお買い求めいただけます。
当日は必ず生徒手帳をご持参下さい。

■主催：財団法人黒部市国際文化センター

■共催：北日本放送 ■後援：黒部市、黒部市教育委員会

コラーレ

富山県黒部市三日市20番地 TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

E-mail: info@colare.jp URL: http://www.colare.jp/

開館時間 / 9:30~22:30 (土曜~23:00) 毎週水曜日休館

◆プレイガイド

【黒部市】コラーレ	☎0765-57-1201	【朝日町】アスカ	☎0765-82-2000
メルシー	☎0765-54-2221	【滑川市】サン・アビリティーズ	☎076-475-3342
【魚津市】新川文化ホール	☎0765-23-1123	【富山市】インフォマート (市民プラザ)	☎076-491-0110
魚津サンプラザ	☎0765-24-3030	【富山市】CIC駅前店	☎076-444-7013
【入善町】コスモホール	☎0765-72-1105	【婦中町】アルプラザ富山 (ファボレ内)	☎076-466-1828
コスモ21	☎0765-74-9100	【高岡市】高岡大和	☎0766-27-1774
【宇奈月町】宇奈月国際会館	☎0765-62-2000		

■5歳未満のお子様の入場はご遠慮願います。

■公演中の一時保育 (無料) を希望される方は事前にご連絡ください。

出演者プロフィール

中鉢聡 (テノール)

CHUBACHI Satoshi

東京芸術大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第11期生修了。築地利三郎、鈴木寛一、南條年章の各氏に師事。1992年ロッシーニ国際オペラ・コンクール入選。平成5年度文化庁芸術家国内研修員。

オペラ歌手育成部在籍中の1990年、秋田県制作の郷土オペラ「ねぶり流し物語」の三郎でデビュー、1995年には「椿姫」のガストンで藤原歌劇団にデビューを飾る(1998年、99年の本公演、文化庁移動芸術祭公演でも同役)。その後イタリアに渡り、ミラノにてボッケリーニの「スタバト・マーテル」などのコンサートに出演。1997年は藤原歌劇団文化庁青少年芸術劇場公演「愛の妙薬」、2001年「イル・カンピエッロ」に出演。新国立劇場には開場記念公演「建・TAKERU」、1999年「こうもり」「マノン・レスコー」、2000年「セビリアの理髪師」と出演が続き、2002年7月には「トスカ」鑑賞公演にカヴァラドッシで出演し絶賛された。

また、2001年は3月にNOP公演の「耳なし芳一」(2002年8月再演)、5月には東京室内歌劇場公演の「ラマンチャの男ドンキホーテ」で両タイトルロールに出演、絶賛を博す。

その他、NHK教育テレビ「愉快的コンサート」にもレギュラー出演。昨年～本年は日本でのサッカー親善試合やソルトレークオリンピック日本選手団結団式において日本、ユーゴスラビア、イタリア、スロバキア等の国歌を歌うなど活躍の場が広がっている。美声、美貌のテノール級歌手として今後の活躍が大変期待されている。藤原歌劇団団員。

長谷部一郎 (チェロ)

HASEBE Ichiro

1970年愛知県生まれ。4歳よりチェロを始める。

名古屋大学経済学部在学中に、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース入学。名大卒業後、長野アスペン・ミュージックフェスティバルから奨学金を得、アメリカ・コロラド州アスペン・ミュージックフェスティバルに参加。1995年、桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコース修了。第64回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、あわせて松下賞を受賞。2000、2001年宮崎国際室内楽音楽祭に、2002年サイトウキネンフェスティバルに参加。

これまでに倉田澄子、堤剛、山崎伸子、フィリップ・ミュレル、マリオ・ブルネロ、中島顕の各氏に師事。以後、ワールドチェロコンGRESS(サンクトペテルスブルク)に参加するほか、ソロリサイタルやオーケストラとの共演など、日本とヨーロッパを股に掛けて活躍している。

高橋多佳子 (ピアノ)

TAKAHASHI Takako

桐朋学園大学音楽学部卒業後、ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院大学院研究科に留学し、1991年最優秀で修了。これまでに加藤伸佳、J.エキエル、下田幸二の各氏に師事。また、V.メルジャノフ、H.チェルニー=ステファンスカ等の名ピアニストからも薫陶を受ける。

音楽院在学中の1990年にショパン国際ピアノコンクール第5位、同年ラジヴィウ国際ピアノコンクールで日本人初の第1位、1989年のポルト市国際ピアノコンクール第2位及び現代音楽最優秀演奏賞と数々のコンクールに入賞。以来、日本とポーランドを拠点にほぼ全ヨーロッパで演奏活動を展開、その魔法のような音楽の感性和テクニクは驚きをもって迎えられている。国立ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめオーケストラとの共演も各国にわたり、日本では東京都交響楽団、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、札幌交響楽団、京都市交響楽団等と共演している。1996年、第22回日本ショパン協会賞を受賞。

CDは「ショパンの旅路I~IV」(トライエム)ほか計8タイトルがリリースされている。

現在、桐朋学園大学ピアノ科で後進の指導にもあたっている。

SPECIAL GALA CONCERT

スペシャル・ガラ・コンサート

高木和弘 (ヴァイオリン)

TAKAGI Kazuhiro

大阪府生まれ。6歳よりヴァイオリンを始める。

1991年、第2回京都フランスアカデミーにてP.ドウカン氏に師事。その後渡仏し、フランス国立リヨン高等音楽院に首席入学。森悠子、エドワード・ウルフソン両氏に師事。1997年度エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。1998年度第54回ジュネーブ国際音楽コンクール、ヴァイオリン部門第3位入賞(1位なし)。2001年5月、フィッシュ室内楽コンクールでE usia弦楽四重奏団第一ヴァイオリン奏者として第1位を受賞。2000年9月からは文化庁派遣芸術家在外研究員として、シカゴ芸術大学にて森悠子氏に師事。

日本においてはソリストとして活動する傍ら、オペラハウス管弦楽団(大阪)、広島交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団等、数多くのオーケストラでゲスト・コンサートマスターを務めている。また海外でもアメリカ及びヨーロッパ各地でコンサート活動を展開し、2001年、2002年度、シカゴ・シヴィックオーケストラのコンサートマスターを経て、2002年11月よりヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターに就任。

長岡京室内アンサンブルメンバー、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、E usia弦楽四重奏団メンバーとして活躍。

岩間文正 (フルート)

IWAMA Takemasa

1982年、都立芸術高校卒業。1987年、東京文化会館推薦新人演奏会出演。1988年、武蔵野音楽大学卒業、NHK洋楽オーディション合格、ミュンヘン国立音楽大学マイスタークラス入学。1989年、第3回フルートコンベンションコンクール第3位入賞。1990年、ミュンヘン国立音楽大学卒業、ディプロマ取得。1992年から1999年にかけてリサイタルを4回開催。

吉田雅夫、佐伯隆夫、立川和男、大友太郎、L.コヴァーチ、P.マイゼンの各氏に師事。

現在、東邦音楽大学・短期大学専任講師、東邦高等学校、第二高等学校、都立芸術高校音楽科、ムラマツフルートレッスンセンター講師、日本フルート協会理事。

石橋尚子 (ピアノ伴奏)

ISHIBASHI Naoko

東京都生まれ。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学を卒業。ピアノ・伴奏法を北村陽子、故アンリエット・ビュイグ=ロジェ、廻由美子の各氏に師事。大学卒業後はアンサンブル・ピアニストとして活動を始め、NHK-FM、NHK教育テレビに出演。その他、音楽祭への出演も多く、霧島国際音楽祭、浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル、大垣音楽祭などの数々の音楽祭に出演。また、1996年より日本木管コンクール、1997年より国際オーボエコンクール、2001年の神戸国際フルートコンクールの公式伴奏者をつとめている。